

教育研究体制の整備

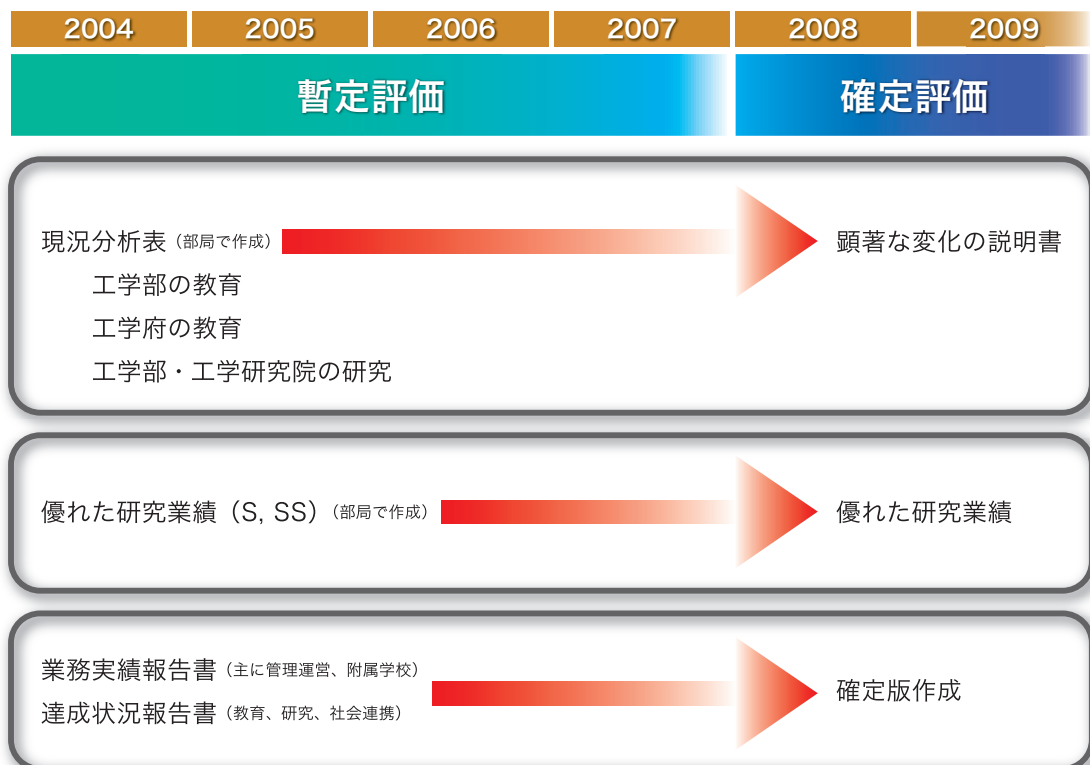
第1期中期目標期間における業務の実績に関する法人評価

国立大学法人は、国立大学法人第35条により準用される独立行政法人通則法第34条で定めるところにより、中期目標期間における業務の実績について、法人評価を受けることになっています。第1期中期目標期間は2004年度から2009年度までの6年間ですが、評価結果を運営費交付金に反映させるため、2004年度から2007年度の4年間の業務の実績について暫定評価が実施されました。

法人評価に対応するため、本学では評価委員会のもとに法人評価専門委員会を設置し、工学研究院では工学研究院評価委員会のもとに工学部・工学府・工学研究院法人評価専門委員会（H2委員会）と法人評価資料データ準備委員会を設置し、「工学部の教育」、「工学府の教育」、「工学部・工学研究院の研究」の現況分析等の資料を作成しました。また、大学全体として、「業務状況報告書」と「達成状況報告書」が作成されました。これらの事前に提出した資料に基づく評価だけでなく、2008年11月17日（月）と18日（火）の2日間にわたり訪問調査が実施されました。

教育に関しては、教育実施体制、教育内容、教育方法、学業の成果、進路・就職の状況、質の向上度（事例）の各項目について評価されました。研究に関しては、研究活動の状況、研究成果の状況、質の向上度（事例）の各項目について評価されました。また、学部・研究院等の研究業績で、優れた研究業績と判断されるもの（S、SS）について、説明資料を提出し、評価を受けました。これらの評価結果は、2010年度以降の運営費交付金の配分に反映されます。国立大学86校のうち、横浜国立大学は28位にランキングされ、高い評価を受けました。

今後、暫定評価以降の2008年度と2009年度の業績について確定評価が行われます。確定評価では、この2年間に、暫定評価時の現況分析と比較して顕著な変化が認められると判断する事項についての説明書と、またこの2年間に公表された特に優れた研究業績SSの説明資料が求められます。工学研究院では、確定評価に向けて資料の準備・作成を進めています。



教育研究組織の現状

工学研究院

工学研究院に関わる教員により構成される組織で、3部門からなり、所属教員総数219名の内訳は右表の通りです。

所属教員数 2010年5月1日現在 ()内は前年5月1日現在								
研究部門	教授	准教授	講師	助教	特別研究教員	研究教員	助手	客員*
機能の創生部門	25 (25)	18 (18)	3 (3)	3 (2)	11 (12)	4 (4)	1 (1)	6 (6)
システムの創生部門	33 (33)	23 (20)	3 (4)	1 (1)	11 (11)	4 (2)	1 (1)	3 (4)
知的構造の創生部門	24 (23)	20 (19)	0 (1)	4 (4)	11 (12)	4 (5)	3 (3)	3 (3)
合計	82 (81)	61 (57)	6 (8)	8 (7)	33 (35)	12 (11)	5 (5)	12 (13)

客員*は連携講座の客員教授・客員准教授

工学府

工学に関する大学院教育を行う組織で、4専攻(9コース)からなり、在籍学生総数1,044名の内訳は右表の通りです。

所属大学院生数 2010年5月1日現在 ()内は前年5月1日現在		
専攻(コース)	博士課程前期学生数	博士課程後期学生数
機能発現工学専攻 (先端物質化学、物質とエネルギーの創生工学)	205 (207)	45 (37)
システム統合工学専攻 (機械システム工学、海洋宇宙システム工学、材料設計工学)	233 (214)	41 (56)
社会空間システム学専攻 (建設システム工学、建築学)	146 (140)	26 (31)
物理情報工学専攻 (電気電子ネットワーク、物理工学)	303 (289)	45 (43)
合計	1,043 (1,017)	157 (167)

工学部

工学に関わる学部教育を行う組織で、5学科より構成され、在籍学生総数は右表通りです。工学部の専門教育は環境情報学府の教員の協力も得る体制の下に行っています。

所属学部生数 2010年5月1日現在 ()内は前年5月1日現在		
学科	学生数	第二部学生数
生産工学科	624 (630)	25 (41)
物質工学科	670 (667)	26 (46)
建設学科 (都市基盤コース、建築学コース、海洋空間のシステムデザインコース)	597 (616)	
電子情報工学科	652 (665)	
知能物理工学科	409 (404)	
合計	3,006 (3,069)	51 (87)

※シビルエンジニアリングコースは、2010年4月から都市基盤コースに名称変更

事務系職員

(2010年5月1日現在 ()内は前年5月1日現在)

事務部および各学科等に所属する事務職員は29(28)名、技術部に所属する技術職員は25(25)名です。

財務の現状

工学研究院の教育研究費(人件費を除く)の過去3力年の財務状況(決算)は下記のとおりです。

人件費を除く教育研究費(単位:千円)

	2009年度		2008年度		2007年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
運営費交付金	—	971,053	—	769,405	—	741,217
科学研究費補助金	89	403,570	89	362,326	115	412,050
GCOE経費 (2006年度はCOE経費)	1	211,094	1	136,950		
その他の補助金	10	89,133	12	95,163	8	78,692
共同研究費	111	180,509	106	178,155	109	226,564
受託研究費	58	532,232	51	504,264	55	613,193
寄付金受入額	169	144,987	214	177,019	198	157,794
合計	438	2,532,578	473	2,223,282	485	2,229,510